

平成29年度 林野庁委託事業 森林作業道作設オペレーターの育成強化事業のご案内 一般社団法人 フォレスト・サーベイ

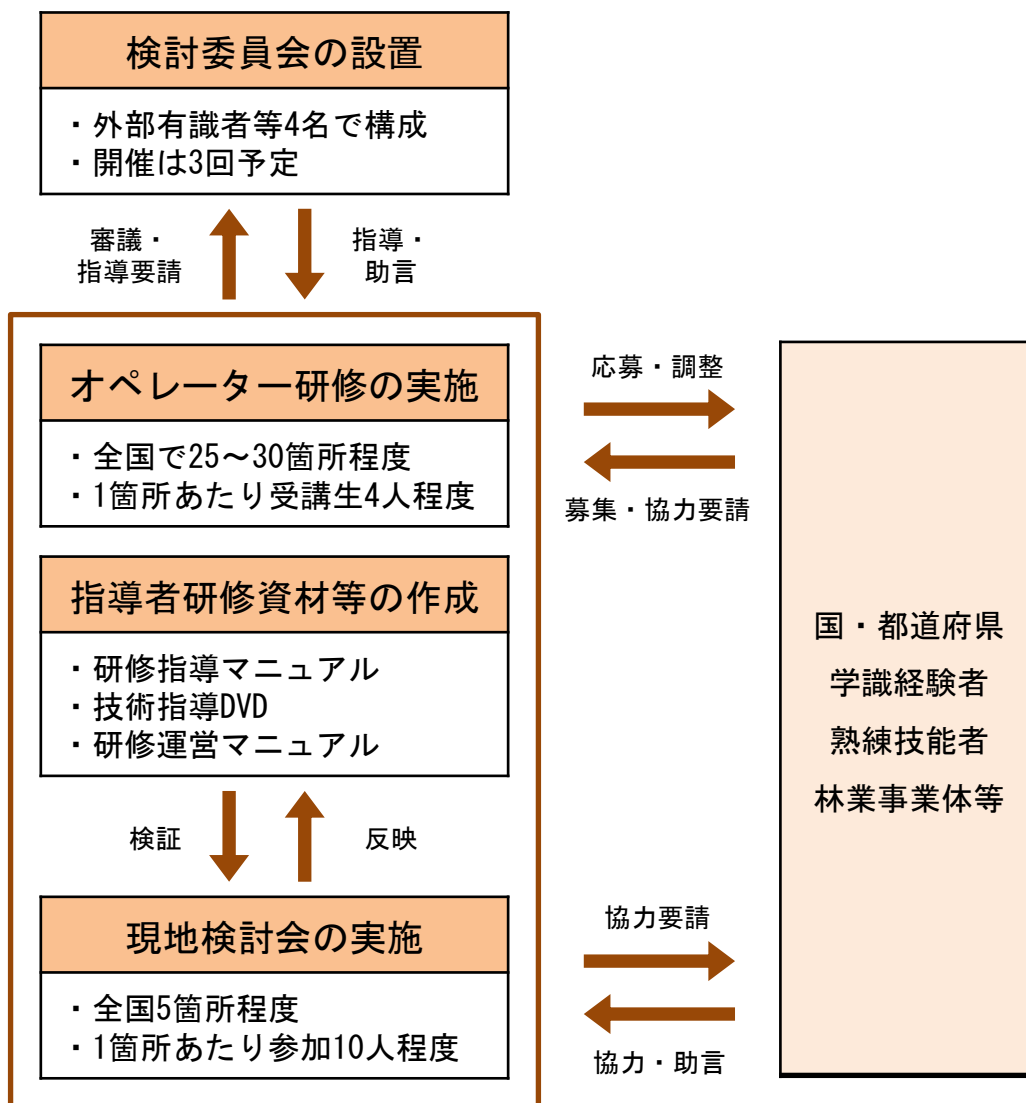
1 事業の目的

本格的な利用期を迎えている森林資源の循環的な利用を図り、森林の公益的機能の高度発揮と持続的な林業経営を進めていくためには、地域の状況に合った林業機械や作業システムを効率的に運用できる森林作業道の作設が必要であり、そのため簡易で丈夫な森林作業道作設技術を有するオペレーターの育成強化を図る必要があります。

本事業では、森林作業道の作設に必要な技術力の向上を目指し、「研修教材2010 森林作業道づくり」や「研修補助教材2014 急傾斜地やぜい弱地等での森林作用道づくり」等を活用して、全国で25～30箇所程度の森林作業道作設オペレーターを育成強化するオペレーター研修（フォローアップ研修）及び現地検討会を実施します。

なお、本研修は、林野庁の「森林作業道作設指針」に即した道づくりを習得するものであり、森林整備補助金に合致した道づくりを学ぶことができます。

2 事業の流れおよび研修の内容



3

オペレーター研修について

森林作業道作設に必要な技術力の更なる向上を目指して、応用土工等を中心とした研修を実施します。

都道府県との共催や事業体等の職場内研修（OJT）を支援する等により実施します。前者では都道府県が受講生を集めて行います。後者では職場内研修を希望する事業体等をホームページ等を通じて公募します。

① 標準的なカリキュラム



※ 研修期間は、実質4日間（30時間程度）とします。

※ 雨天時は、雨水の流れの観察、既設道の見学、意見交換等を実施します。

➤ 応用土工の内容

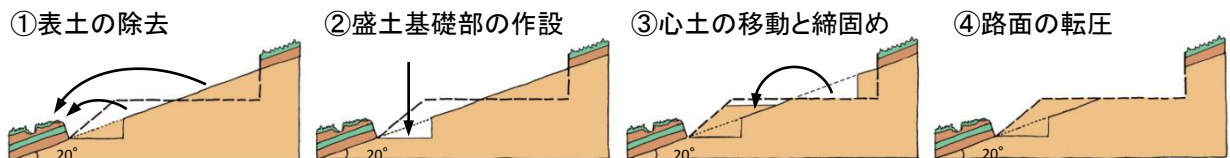
段切・段盛、表土や根株の利用、丸太組、洗越し及びヘアピンカーブ等

② 受講要件

基本的な土工の考え方を理解し、次のいずれかに該当する者

- 平成22～25年度「森林作業道作設オペレーター育成事業」の初級研修修了者
- 国・都道府県の実施した作業道作設研修を修了した者
- 作業道作設経験を1,000時間以上又は5km以上有する者

（参考）基本的な土工



4

お問い合わせ先

一般社団法人 フォレスト・サーベイ
森林技能者育成事務局

東京分室 / 〒102-0085 東京都千代田区六番町7番地 日林協会館2階
TEL 03-6737-1297 FAX 03-6737-1298
メールアドレス romou@f-survey.jp
ホームページ <http://www.f-survey.jp>